



イベント・広報

ニュース

[お知らせ](#)[報道発表](#)[研究成果](#)[刊行物](#)[見学会](#)[報告](#)[訪問](#)[イベントカレンダー](#)[マスコミによる紹介](#)[各種イベントの紹介](#)[広報誌・刊行物](#)[講師派遣](#)

京都大学臨界集集体実験装置（KUCA）の利用運転の再開について

2017年6月20日 更新



日頃より、本実験所の運営につきまして、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、最大出力5,000kWの京都大学研究用原子炉（KUR）及び最大出力100Wの京都大学臨界集集体実験装置（KUCA）の二つの研究用原子炉は、平成25年12月18日に施行された「試験研究用原子炉の新規制基準」への適合確認を受けるため、KUCAは平成26年3月10日より、KURは同年5月26日より運転を停止し、平成26年9月30日付けで原子炉設置変更承認申請書を原子力規制委員会あてに提出いたしました。そして、KUCAは昨年5月11日に、KURは同年9月21日に申請書が承認されました。

その後、保安規定の改定、改造等の工事（無停電電源の設置、非常用電源の強化、火災・竜巻対策等）に関する許可申請及び工事の実施、さらに実施した工事等に対する原子力規制庁の使用前検査および施設定期検査を受検し、このたびKUCAについて、本日6月20日に合格証が交付されましたこと、また、利用運転の再開は明日の午後からを予定しておりますこと、ここに謹んでご報告申し上げます。

KUCAは国内で唯一の大学が所有する臨界実験装置として、原子炉に関する研究のために利用されてきたとともに、教育利用面ではこれまで4,000名以上の国内・国外の学部学生・大学院生を対象とした実験教育（原子炉の基礎実験、燃料の取り扱い、原子炉運転操作等）の実績があり、これからも本実験所の責務として研究と原子力安全を担う人材の育成に鋭意努力してまいります。

なお、KURにつきましては検査が継続中であり、現在のところ、8月上旬の合格証の交付を目指しております。研究用原子炉は、実験研究を通じた学術の発展や人材育成に役立つものであるため、全国の多くの研究者・教育者の皆様から「運転再開を心待ちにしている」との暖かい声援を頂いておりました。今回、それに応えて、KUCAの運転再開をご報告させて頂くことは大きな喜びです。同時に、我々は原子炉を預かる当事者として、東京電力福島第一原子力発電所の事故を大きな教訓とし、重大な責任を心に刻みつつ運転再開に臨む所存です。

今後も安全・安心を最優先事項として、所員一同引き続き努力してまいりますので、周辺住民の方々をはじめ、皆様方の一層のご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成29年6月20日

京都大学原子炉実験所長 川端 祐司

[◀ BACK](#)[▶ PAGE TOP](#)[サイトポリシー](#) | [所内ページ（所員専用）](#) | [リンク集](#)

KUCA及びKURの検査等の予定(案)

2017/6/9
京都大学原子炉実験所

6月		KUR予定		KUCA予定
日	曜日	内容	備考	
1	木			
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土			
11	日			
12	月	保安検査		
13	火	保安検査		
14	水	保安検査		
15	木			使用前検査・定検立会検査(3)
16	金		設工認(その5)補正申請予定	使用前検査・定検立会検査(3)
17	土			
18	日			
19	月			
20	火	使用前検査(2)・定検立会検査(1)		使用前検査・定検立会検査(4)
21	水	使用前検査(2)・定検立会検査(1)		運転再開予定
22	木	使用前検査(2)・定検立会検査(1)		
23	金	使用前検査(2)・定検立会検査(1)	設工認(処理場漏えい警報装置)申請予定	
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			

7月		KUR予定		KUCA予定
日	曜日	内容	設工認申請	
1	土			
2	日			
3	月	使用前検査(3)・定検立会検査(2)		
4	火	使用前検査(3)・定検立会検査(2)		
5	水	臨界試験		
6	木	臨界試験		
7	金	臨界試験		
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	臨界試験		
12	水			
13	木			
14	金	使用前検査(4)		
15	土			
16	日			
17	月			
18	火	出力上昇試験		
19	水	出力上昇試験		
20	木	出力上昇試験		
21	金	出力上昇試験		
22	土			

23	日			
24	月	出力上昇試験		
25	火	出力上昇試験		
26	水	出力上昇試験		
27	木	予備日		
28	金	予備日		
29	土			
30	日			
31	月	使用前検査(5)・定検立会検査(3)		

8月		KUR予定		KUCA予定
日	曜日	内容	設工認申請	
1	火	使用前検査(5)・定検立会検査(3)		
2	水	使用前検査(5)・定検立会検査(3)		
3	木	運転再開予定		
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金			
12	土			
13	日			
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金			
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			



イベント・広報

ニュース

イベントカレンダー

マスコミによる紹介

各種イベントの紹介

一般公開

学術公開

学術講演会

アトムサイエンスフェア実験教室

アトムサイエンスフェア講演会

広報誌・刊行物

講師派遣

講師派遣 登録データベース

講師派遣実績（派遣先所在地の市町村名と件数）

講師派遣申し込みフォーム

実験所紹介ビデオ

平成29年度

一般公開 平成29年4月1日（土曜日）開催

桜公開 平成29年4月2日（日曜日）開催

京都大学原子炉実験所では、平成29年4月1日（土）に毎年恒例の一般公開を実施しました。桜はつぼみ、気温は午前中7～8℃と低く、雨模様にもかかわらず、317名の方々にお越しいただきました。

今回の一般公開では、3ヶ所の施設見学といくつかのイベントを行いました。見学施設は、原子炉棟（研究用原子炉とホットラボラトリ）、イノベーションリサーチラボラトリ（FFAG加速器）、廃棄物処理棟（放射性廃棄物処理設備）です。研究用原子炉とFFAG加速器については見学ツアーを行いました。イノベーションリサーチラボラトリでは、サイクロトロン加速器によるホウ素中性子捕捉療法について、説明パネルを使った紹介も行われました。研究用原子炉は268名、イノベーションリサーチラボラトリは166名の方々が見学されました。イベントでは、図書棟会議室において、当実験所で開発された、福島第一原子力発電所の事故による広範囲の放射能汚染に対し放射線マッピングを効率的・継続的にできるGPS運動型放射線自動計測システムKURAMAとその改良型であるKURAMA-IIに関する紹介とお茶を飲みながらの質疑・応答が行なわれました。さらに、図書棟ロビーでは、研究用原子炉の模型と施設紹介パネルの展示ならびに、実験所紹介ビデオ（<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/video> に公開しています）の上映も行いました。事務棟会議室では、「霧箱実験（放射線の足跡を見る実験）」、「放射線で宝探し（線源探し）」、「ろうそく作り」、「放射線で蛍光を発するプラスチック」の実験教室を開催し、多くの家族連れの方々にご参加いただきました。

翌日の4月2日（日）に桜公開を開催しました。207名の方々に来所いただきました。

今後ともこのような機会を通じて、地域住民の方々をはじめとした多くの方々に、原子力とそれを支える基礎的な科学への理解の場を提供して、当実験所における研究・教育活動についてご理解とご協力が得られるように努力いたします。

最後に、今回の一般公開の開催にあたりご協力いただきました皆様方に感謝の意を表します。



一般公開詳細

アーカイブ

[平成29年度](#)

[平成28年度](#)

[平成27年度](#)

[平成26年度](#)

[平成25年度](#)

[平成24年度](#)

[平成23年度](#)

[平成22年度](#)

[平成21年度](#)

[平成20年度](#)

[平成19年度](#)

[平成18年度](#)

[平成17年度](#)

[平成16年度](#)

[平成15年度創立40周年記念オープンキャンパス](#)

◀ BACK

▶ PAGE TOP



近 大 炉

1. 新規制基準適合審査から運転再開
2. 今年度の運転
3. 施設公開の予定

1. 新規制基準適合審査から運転再開

【運転停止から再開まで】

《新規制基準への対応による各申請、検査（抜粋）》

平成25（2013）年12月18日	試験研究用原子炉施設の新規制基準施行
平成26（2014）年 2月 6日	近畿大学原子炉運転停止
平成26（2014）年10月20日	「原子炉設置変更許可申請書」提出 「原子炉施設保安規定変更認可申請書」提出
平成28（2016）年 5月11日	「原子炉設置変更許可申請」許可
平成28（2016）年 6月30日	「設計及び工事の方法の認可申請書」提出
平成28（2016）年10月 6日	「使用前検査申請書」提出
平成29（2017）年 2月 7日	「設計及び工事の方法の認可申請」認可
平成29（2017）年 2月28日	「原子炉施設保安規定変更認可申請」認可
平成29（2017）年 3月17日	「使用前検査」「定期検査」合格

近畿大学原子炉は、平成25年（2013年）12月18日に試験研究用原子炉の新規制基準が施行されたことを受け、平成26年（2014年）2月6日に運転を停止、使用前検査と定期検査の合格を経て、平成29年（2017年）4月12日に教育・研究利用を再開しました。

◀ 新規制基準への対応のために
変更・新設した設備 ▶

固体廃棄物保管室の整備
安全保護系統ケーブルの分離工事
防火窓・防火戸の更新
燃料板保管容器収納庫の固縛治具設置
異常事態時原子炉停止装置（ブレーカー）の設置
独立中性子吸収体の作成

2. 今年度の運転

原子炉体験実習

4月12日 近大、6月12日と13日 近大、京大、阪大
6月26日と27日 名大
9月以降 阪大、九大、首都大東京、福井工大など
11月7日～10日 国際原子力人材育成
後期；電気電子工学科エネルギー環境コース3年生を対象にした学生実験

共同利用、所内利用

共同利用；16件（物理分野10件、化学分野2件、生物分野4件）
予定している運転日数 約50日

教員を対象とした研修会

7月と8月に、5回

施設定期検査、施設定期自主検査

施設定期検査の立会検査は2018年3月を予定

3. 施設公開の予定

オープンキャンパス日程

7月23日(日)
8月19日(土) 1日3回、各回20名まで
8月20日(日)
9月24日(日)

そのほか、
大学祭期間中(11月1日～4日)のうちの1日に
学生企画として原子炉見学を計画中。



原子燃料工業(株)熊取事業所の 近況について

平成29年7月3日
原子燃料工業株式会社 熊取事業所



Nuclear Fuel Industries, Ltd.

操業状況について(1)

ρ 生産状況

○ 昨年8月に平成25年12月に生産を停止して以来、約3年半振りに生産を再開致しました。その後、今年3月に一旦、生産を終了しましたが、7月より生産を再開する予定にしております(新規基準への経過措置期間中の生産)。



Nuclear Fuel Industries, Ltd.

ρ 保安規定違反について

- 昨年12月に実施されました平成28年度第3回保安検査において、当社は保安規定違反2件及び指摘事項1件を受けました。
- 当該保安規定違反は、11月に発生しました負圧異常発生事象と負圧警報発報事象に関して、負圧警報発報時の対応が不適切であったこと、工事計画の策定において審査が不適切であったことが、保安規定違反となりました。
- 保安規定違反については、すでに対策を実施しており、平成28年第4回及び平成29年第1回保安検査において確実に実施されていることを確認頂いています。

新規制基準適合について

ρ 新規制基準への対応内容

- 耐震設計の強化として一部の建物・設備に対して耐震補強工事を予定しています。
- 地震以外の自然現象(例:竜巻、火山)や人為事象(例:外部火災)についても考慮します。
- 設計基準事故評価で安全設計の妥当性を確認します。
- 重大事故に至るおそれのある事故の拡大防止対策を講じます。

ρ 審査の状況

- 平成26年4月に加工事業変更許可申請後、審査会合11回、ヒアリング85回を受けています(平成29年6月22日現在)。
- 全ての審査項目についての審査会合での審議及び現地調査を実施頂き、補正申請を準備中。

▶ 広報活動

○ 当社事業所において、3年ぶりに一般見学会を実施し、135名の方にご来場いただきました。燃料製造施設のご見学や原子力及び熊取事業所に関するご説明を実施させていただきました。(2017/4/1)。

▶ その他の活動

○ 熊取町主催の「2016環境フェスティバル」にて当社の展示を行いました(2016/11/13)。

○ 熊取町立熊取北中学校2年生2名の職業体験学習を受け入れました(2016/11/18)。

○ 大阪府立佐野工科高校2年生の職場体験学習を受け入れ予定です(2017/7/21)。

